

# 進路状況

大学名	卒業年度	平成9~令和4年度	令和5年度	合計
愛知県立芸術大学	18	3	18	
沖縄県立芸術大学	3	3		
京都市立芸術大学	4	4		
京都教育大学	2	2		
上越教育大学	1	1		
信州大学	18	18		
群馬大学	1	1		
東京芸術大学	1	1		
東京藝術大学	25	1	26	
新潟大学	3	3		
山形大学	1	1		
宇都宮大学	1	1		
北海道教育大学	3	3		
千葉大学	1	1		
長野県短期大学	3	3		
大分県立芸術文化短大	1	1		
大月短期大学	1	1		
上野学園大学	12	12		
尚美学園大学	6	6		
国立音楽大学	111	2	113	
昭和音楽大学	84	2	86	
洗足学園大学	55	5	60	
東京音楽大学	37	37		
東邦音楽大学	11	11		
桐朋学園大学	25	1	26	
名古屋音楽大学	3	3		
名古屋芸術大学	4	4		
大阪芸術大学	3	3		
日本大学 (芸術学部)	15	15		
フェリス学院大学	7	7		
武蔵野音楽大学	122	1	123	
同志社女子大 (学芸学部音楽学科)	2	2		
大阪音楽大学	1	1		
佐久大学	1	1		
岐阜聖徳学園大学	1	1		
高知工科大学	1	1		
興訪東京理科大学	1	1		
聖徳大学	6	6		
創造学園大学	1	1		
玉川大学	8	8		
桜美林大学	3	3		
常葉学園大学	1	1		
長野大学	1	1		
仏教大学	1	1		
文教大学	3	3		
東海大学	3	3		
ものづくり大学	1	1		
鎌倉女子大学	1	1		
文教学院大学	1	1		
立正大学	1	1		
明星大学	2	2		
山梨英和大学	1	1		
東京家政大学	1	1		
獨協大学	1	1		
上野学園短期大学	6	6		
尚美学園短期大学	6	6		
昭和音楽短期大学	28	1	29	
高崎芸術短期大学	4	4		
東邦音楽短期大学	5	5		
桐朋学園短期大学	3	3		
名古屋芸術短期大学	1	1		
上田女子短期大学	26	26		
松本短期大学	2	2		
飯田女子短期大学	1	1		
洗足こども短期大学	8	8		
宇都宮短期大学	1	1		
清泉女子学院短期大学	24	24		
聖徳短期大学	6	6		
千葉経済短期大学	2	2		
東京家政大学短期大学部	2	2		
東京女子体育短期大学	2	2		
常葉学園短期大学	3	3		
鶴川女子短期大学	1	1		
目白大学短期大学部	1	1		

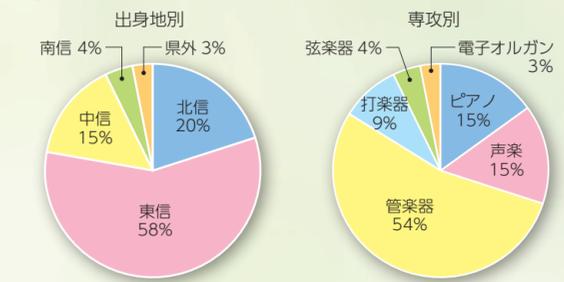
# 音楽科の生徒募集

**募集定員** 1クラス 40名(男女共学)  
**通学区** 長野県内のどこからも応募できます。  
 \*県外希望者もご相談ください。  
**選抜方法** 「令和7年度 長野県高等学校入学者選抜要綱」によります。前期選抜(自己推薦型選抜)には実技検査と面接を、後期選抜(一般選抜)には学力検査と実技検査を実施します。  
**実技検査内容** 主専攻実技、副専攻実技・コールユーブンゲン・聴音等  
 詳細は「令和7年度 長野県小諸高等学校音楽科入学者選抜実技検査実施内容(予定)」(令和6年7月中旬発表予定)をご覧ください。

# 聴音 出題例



# 地区別専攻別生徒数

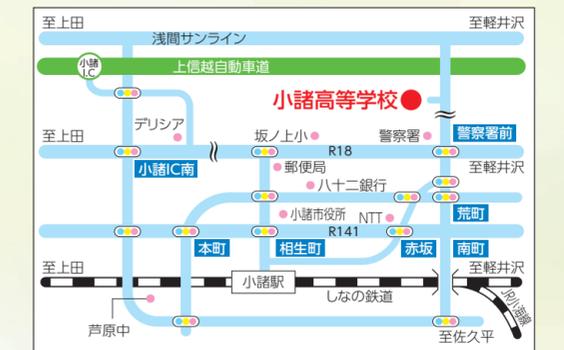


# 新校について 音楽科 Q&A

- ◎ **小諸商業高校と統合するのはいつですか?**  
 A 2026年(令和8年)4月開校予定です。
- ◎ **統合後、音楽科はどうなりますか?**  
 A 新校は、普通科・音楽科・商業科の3学科を有する学校となります。音楽科ではこれまでと同様、音楽の専門科目を学ぶことができます。
- ◎ **校舎、および音楽棟はどうなりますか?**  
 A 音楽科は現在の小諸商業校地へ移転します。新しい校舎には、ホール、レッスン室、個人練習室等これまでと同様の施設が設置されます。
- ◎ **2025年(令和7年)の入学生は、新校開校にあわせてどうなりますか?**  
 A 2026年(令和8年)4月に新校の2年生となり、3年次3月には「小諸新校2期生」として卒業します。
- ◎ **新校になった時、レッスンの指導講師は変わりますか?**  
 A これまでと同様、様々な音楽大学で指導している先生をはじめ、県内外の第一線で活躍している演奏家の先生が指導します。

# 小諸高等学校音楽科 演奏会等のご案内

- ♪ **体験入学**  
 ソルフェージュ等の体験授業や講師および在校生によるミニコンサート鑑賞、入試に関する説明など音楽科の内容がすべてわかる体験入学です。  
 ●令和6年6月15日(土) 9:00受付 9:20~(予定)  
 小諸高等学校音楽棟
- ♪ **音楽科説明会**  
 音楽科講師によるレッスン、授業内容、選抜方法等についての説明、校舎見学を行います。  
 ●令和6年10月5日(土) 9:20~16:00(予定)  
 小諸高等学校音楽棟
- ♪ **学校開放日**  
 合唱合奏授業の見学ができます。標記の日以外で音楽科見学のご希望者は、音楽科までお問い合わせ下さい。  
 ●令和6年10月19日(土) 午前中 小諸高等学校音楽棟
- ♪ **受検講習会**  
 入試直前、受検に向けて、音楽科講師によるレッスン、ソルフェージュ・楽典のアドバイスを受けます。  
 ●令和6年11月9日(土) 小諸高等学校音楽棟
- ♪ **公開レッスン**  
 世界で活躍される一流の先生方による公開レッスンです。  
 ●春期公開レッスン: 講師 中井恒仁 先生(ピアニスト)  
 令和6年5月8日(水) 12:45~  
 ●秋期公開レッスン: 講師 櫻井秀樹 先生(作曲家)  
 令和6年9月10日(火) 12:45~
- ♪ **公開試験**  
 本校生徒の実技試験を公開します。  
 3年生前期主専攻実技公開試験  
 ●令和6年6月3日(月)・4日(火) 小諸高等学校音楽棟ホール



- ♪ **第30回音楽科定期演奏会**  
 合唱合奏の発表演奏会です。合唱、吹奏楽(管打楽器専攻生による)、オーケストラなど音楽科生徒全員による迫力ある小諸サウンドがお聴きいただけます。  
 ●令和6年10月25日(金) ホトク文化ホール大ホール 18:00開演
- ♪ **第28回卒業生演奏会**  
 令和6年度の卒業予定者によるソロ演奏会です。  
 ●令和6年12月3日(火) 小諸市文化会館
- ♪ **第29回音楽科演奏会**  
 本校1・2学年選抜生徒と講師による、ソロ、室内楽の演奏会です。  
 ●令和7年3月8日(土) 軽井沢大賀ホール  
 ●令和7年3月9日(日) 長野市芸術館リサイタルホール



- ♪ **校内演奏会**  
 本校音楽科ホールで行われる、本校在校生によるソロコンサートです。  
 ●令和6年6月10日(月)、7月9日(火)、8月27日(火)  
 10月9日(水)、11月6日(水)、12月16日(月)  
 令和7年1月28日(火)  
 ●会場: 小諸高等学校音楽棟ホール 16:10~
- ♪ **入試**  
 ●前期選抜 令和7年2月10日(月)、12日(水)  
 ●後期選抜 令和7年3月11日(火)(学力検査)  
 3月12日(水)(実技検査)

\*演奏会、公開レッスンの日程時間は、変更することもありますので、ご参加の際は事前に音楽科にお問い合わせください。



**長野県小諸高等学校音楽科**  
 〒384-0023 長野県小諸市東雲 4-1-1  
 [音楽科直通] TEL&FAX 0267-22-1696  
 [音楽科メールアドレス] kmr-hs99@m.nagano-c.ed.jp  
 [学 校] TEL 0267-22-0216 FAX 0267-25-3808



# 「音楽科」の目指すもの

将来優れた音楽専門家として、文化の発展に貢献し、幅広く社会で活躍できる人材の育成を目指します。そのために、専門的な学習はもちろん、普通教科の学習も充実させ、豊かな感性を備え、調和のとれた人間形成に力を入れます。



ミュージカル

# 指導方針と特徴

- 優れた音楽専門家として活動できるよう、その基礎力をつけます。実技は専攻、副専攻とも、専門家による徹底した個人指導を行っています。また科目によっては、習熟の度合いにより小グループに分けて指導を行い、学習効果を高めます。

# 音楽専門科目を広く深く学べます。

専門科目の授業は全体の4割近くあり、充実した音楽教育が受けられます。また著名な演奏家による公開レッスン・演奏会を通して、一人一人の音楽性を高めていきます。定期演奏会・校内演奏会・卒業演奏会など学習成果の発表の場を多くとり、専門・伴奏・アンサンブル・合唱・オーケストラに参加し、音楽表現をより確かなものにしていきます。



3年演奏研究(小学生と)

# 生徒一人一人の希望に則した進路指導を行います。

音楽系大学はもちろんのこと、国公立の教員養成大学や幼児教育科への進学、さらには、音楽の技術を生かした様々な進路希望に対応したカリキュラムや補習プログラムを備え、徹底した進路指導を行います。

# 音楽科で学ぶ内容(令和6年度入学生)カリキュラム

1年	現代の国語(2)	言語文化(2)	地理総合(2)	数学I(2)	科学と人間生活(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションI(3)	情報I(2)	音楽理論(1)	ソルフェージュ(4)	音楽史(1)	合唱合奏(1)	重唱重奏(1)	主専攻(2)	副専攻(2)	探究(1)	HR(1)
2年	論理国語(2)	古典探究(2)	公共(2)	数学I(2)	生物基礎(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーションII(4)	論理・表現I(2)	家庭基礎(2)	ソルフェージュ(3)	演奏研究(1)	合唱合奏(1)	重唱重奏(1)	主専攻(2)	副専攻(1)	探究(1)	HR(1)
3年	論理国語(2)	古典探究(3)	歴史総合(2)	体育(3)	英語コミュニケーションIII(5)	論理・表現II(2)	音楽理論(2)	ソルフェージュ(4)	音楽史(1)	演奏研究(1)	合唱合奏(1)	重唱重奏(1)	主専攻(2)	副専攻(2)	探究(1)	HR(1)		

# 卒業生紹介

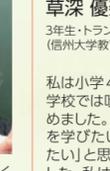
間間 健太 (H19年度卒11期生/トランペット) 2008年東京芸術大学音楽学部に入学。第27回日本管打楽器コンクールトランペット部門第4位。第3回関西トランペット協会コンクール第1位。サイトウ・キネン・フェスティバル(現セイジ・オザフ 松本フェスティバル)室内音楽塾強、青少年のためのオペラに参加。これまでトランペットを小林好夫、杉本肇夫、佐藤元彦の各氏に師事。現在都内で中心に活動する傍ら、地元長野県内でも演奏、指導を行う。WiSH Wind Orchestra、Brass Resonanceメンバー。長野県小諸高等学校音楽科非常勤講師、ヒオキ楽器佐久平店トランペットコース講師。



笹平 幸那 (H26年度卒18期生/オーボエ) 長野県須田町出身。長野県小諸高等学校音楽科を経て、東京芸術大学器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。修了時に大学院アンサンブル音楽賞を受賞。第16回ジュニア管打楽器コンクールオーボエ部門高校生コース金賞1位受賞。第37回日本管打楽器コンクールオーボエ部門入賞。平成27年度東京芸術大学宗次徳二特待奨学生。日本演奏連盟主催 新進演奏育成プロジェクト・リサイタルシリーズTOKYO122出演。これまでにオーボエを田淵博也、河野剛、小畑智昭、吉井瑞穂の各氏に室内楽を岡崎精治、日高剛、濱崎由紀、和久井仁、岡本正之の各氏に師事。2023年1月、(公財)千葉交響楽団に入団。

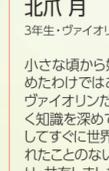


大井 未那 (H29年度卒21期生/トランペット) 坂城町出身。4歳よりピアノ、10歳よりトランペットを始める。坂城町立坂城中学校卒業。長野県小諸高等学校音楽科トランペット専攻卒業。明里大学教育学部教育学科教育専攻音楽コース卒業。これまでにトランペットを岡崎剛太氏、上田仁氏に師事。ピアノは大島優子氏、新納友氏に師事。また、高校ではウィーン研修旅行に参加した。現在、長野県立昭和高等学校に勤める。私は、小学校の金管バンドでトランペットと出会いました。小諸高校音楽科の人数が足りず思うように音楽ができない日々の中、「大好きなトランペットをもっと上手くやりたい大人気で演奏したりもっと音楽を学んだらいい」と考えた私は、音楽科への進学を決めました。音楽科では、毎週の主専攻や副専攻レッスンに加え、ソルフェージュ、音楽史、音楽理論など専門科目の授業を受けることができます。また、レッスン室、ソルフェージュ室に加え個人練習室も多くあり、毎日練習することができます。私は高校2年の時、ウィーン研修旅行へ参加しました。ウィーン・トンキョウ2年の首席奏者のレッスンを受け美しいダンギングを学び、またウィーン・フルハーモニー管弦楽団の公開リハーサルを見学するなど貴重な経験をしました。これこそ音楽科へ進学したからこそできたことであり、音楽科を選び本当に良かったと感じています。音楽科での学びを活かし、現在私は小学へ金管バンドの指導をしています。是非みなさんも小諸高校音楽科で学び、夢に向かい進んでみてください。



# 音楽科 在校生

草深 優奈 3年生・トランペット専攻 (信州大学教育学部附属高松中学校出身) 私は小学4年生でアルトホルンを始め、中学校では吹奏楽部に入りトランペットを始めました。その中で「もっと専門的に音楽を学びたい、将来的に音楽大学に進学したい」と思い、小諸高校音楽科を受験しました。私は実家が遠いため、入寮し学校に通っています。一人暮らしに対する不安はありましたが、両親や先生方がサポートしてくださり、充実した高校生活を送ることができています。小諸高校音楽科は県内で一番、音楽に熱中できる環境であると思います。主専攻、副専攻のレッスンやソルフェージュの授業などでは毎日自分の技術と向き合い新しい発見ができます。悩むこともたくさんありますが、日々練習することで乗り越えられます。努力することの大切さも実感します。また、同じ思いで音楽をやっている仲間と一つの演奏会を作り上げられる、高校生活ではなかなか体験できない機会もあります。技術面や知識面で成長するのはもちろん、たくさんの人と人との関わりを経て、仲間と切磋琢磨し合い音楽を学べる、そんな小諸高校音楽科と一緒に学びませんか？

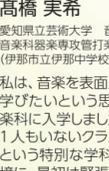


北爪 月 3年生・ヴァイオリン専攻 (佐久市立浅科中学校出身) 小さな頃から始めたヴァイオリン。元々好きでやり始めたわけではありませんでした。音楽科に入ったのはヴァイオリンだけでなく、大好きな音楽に浸りたい幅広知識を深めていきたいと思ったからです。実際に音楽科に入学してすぐに世界が広がったように感じました。今まで触れたことのない音楽を先生方と多くの友人から学び、共有しました。このような経験は音楽科ならではではないかと思えます。例えばソルフェージュが多くお互いに高め合い、毎日が音楽で溢れており、とても楽しい高校生活を送ることができています。音楽科は生徒も先生方も皆が真剣に音楽と向き合っており、それぞれの個性を存分に活かすことができる場です。その中で私は、高校野球長野県大会で大会歌を歌わせていただいたり、作曲コンクールに応募してグランプリをいただいたり、文化祭でのミュージカルの曲を書いたり、音楽以外でも自分の音楽を発揮出来る場がたくさんありました。そのため私はヴァイオリンが好きではないけどと言っていたけれど、楽しくて、幸せです。他にも音楽科に入って、計画性、先見性、社会性、コミュニケーション能力など、様々なものが得られ私自身一気に成長したと感じます。そして何より、とても幸せです。皆さんが音楽科に入って来るのを楽しみにしています。

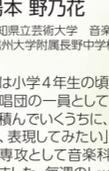


# 令和5年度 卒業生(27期生)

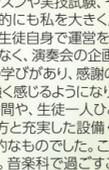
水間 妃奈乃 音楽芸術専門学校 音響テクノカル・アーティスト学科 (小諸市立小諸東中学校卒業) 私は幼い頃からとにかく「音楽が好き」という気持ちが強く、その中でも歌うことが好きだったので、声楽専攻生として音楽科に入学しました。ソルフェージュやピアノはほとんど経験したことがなく受検前から不安ばかりでしたが、いざ入学してみると、音楽に対する意識の高い仲間が多くお互いに高め合い、毎日が音楽で溢れており、とても楽しい高校生活を送ることができています。音楽科は生徒も先生方も皆が真剣に音楽と向き合っており、それぞれの個性を存分に活かすことができる場です。その中で私は、高校野球長野県大会で大会歌を歌わせていただいたり、作曲コンクールに応募してグランプリをいただいたり、文化祭でのミュージカルの曲を書いたり、音楽以外でも自分の音楽を発揮出来る場がたくさんありました。そのため私はヴァイオリンが好きではないけどと言っていたけれど、楽しくて、幸せです。他にも音楽科に入って、計画性、先見性、社会性、コミュニケーション能力など、様々なものが得られ私自身一気に成長したと感じます。そして何より、とても幸せです。皆さんが音楽科に入って来るのを楽しみにしています。



高橋 実希 愛知県立芸術大学 音楽学部 音楽科器楽専攻管打楽器コース【サクソフォン】(伊那市立伊那中学校卒業) 私は、音楽を表面上でなくしっかりと専門的に学びたいという思いがあり、小諸高校の音楽科に入学しました。寮生活や、知り合いが1人もいないクラス、そして何より「音楽科」という特別な学科、何もかもが初めての環境に、最初は緊張や不安ばかりがありました。ですが、共に音楽を学ぶ個性の異なる仲間や、素敵な先輩方と出会い、少しずつ充実した毎日を送ることができるようになりました。音楽科の良いところは、毎週のレッスンや演奏会など、年間を通して忙しく充実しており、だからこそ様々な発見・学びを得られるところだと思います。生徒が気持ちよく過ごせるような環境・設備も整っており、集中して自分と向き合うことができます。レッスンでは、プロの先生が自分の強みや足りない部分をしっかりと見てくださるので、技術や表現のレベルアップに繋がりました。私はこの3年間で、数えきれないほどの「本番」を経験でき、そして、ここで出会った仲間や先生方は、この音楽科にいたからこそ得られた経験だと思います。音楽面だけでなく、人としての礼儀や心遣いについても学ぶことができ、とても充実した3年間でした。



湯本 野乃花 愛知県立芸術大学 音楽学部 音楽科声楽専攻 (信州大学附属長野中学校卒業) 私は小学4年生の頃に合唱を始めました。合唱団の一員としてステージに立つ経験を積んでいくうちに、「1人で演奏してみたい、表現してみたい」と思うようになり、声楽専攻として音楽科に入学することを決めました。毎週のレッスンや実技試験、そして数多くある演奏会には、技術的にも精神的にも私を大きく成長させてくれました。音楽科の演奏会は、生徒自身で運営をします。演奏者としてステージに立つだけでなく、演奏会の企画や東方の仕事もすることからは、たくさんの学びがあり、感謝の気持ちを込めて本番に臨もうと、より一層強く感じるようになりました。自分と同じように音楽が大好きな仲間や、生徒一人ひとりの音楽・個性を大切にしてくださる先生方と充実した設備・環境の中で共に学ぶ3年間は、とても刺激的なものでした。この道を選んで良かった、心から思います。音楽科で過ごすことで、自分の音楽を深められたのももちろん、人としてたくさん成長することができました。この3年間の学びは、この先の人生で、必ず自分の支えとなってくれると信じています。



県内で唯一の音楽科のある小諸高校は、いつも何かに音楽を感じることのできる、全国的に見ても環境が大変整った学校だと思えます。自分の音楽に集中できる場であり、同じ目標を持った仲間が近くにいて、お互いに刺激しあって練習ができました。そして、なにより、専攻コースの講師の先生がいらっしゃるの、レッスンを受ける度にたくさんの発見があります。僕は今都内を中心に演奏活動していますが、何度か小諸でお世話になった先生とも一緒に過ごす機会がありました。その時はやっぱり嬉しくて、音楽を勉強してきて良かった、と思います。入学される皆さんには是非、先生方のレッスンで多くのことを吸収して、将来的には自分の先生と同じ舞台上に立てよう、頑張ってください！

私は中学校の吹奏楽部からオーボエを始めました。当初はプロの演奏家になりたいなど明確な夢はなく、ただ単純に音楽が好きで、同じ単純に音楽が好きで、もっとオーボエが上手になりたいという理由で受験を決めました。何も知識が無く右も左も分からない中、第一線で活躍されている専攻の先生方から教わり、サポートして頂ける環境で学んでいくにつれ、演奏家として活躍していきたいという夢を持つようになりました。学校生活では楽しいことや楽しいことがある反面、辛い時も数えられないくらいありましたが、同じ夢や目標を持つ仲間たちと切磋琢磨し、練習に励むことが出来ました。卒業してから、小諸高校で出来た繋がりは強く感じています。私は主に都内で演奏活動をしています。その時はやっぱり嬉しくて、音楽を勉強してきて良かった、と思います。入学される皆さんには是非、先生方のレッスンで多くのことを吸収して、将来的には自分の先生と同じ舞台上に立てよう、頑張ってください！

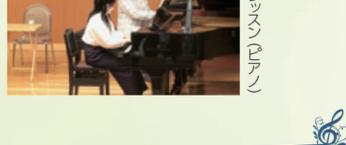
私は小学4年生でアルトホルンを始め、中学校では吹奏楽部に入りトランペットを始めました。その中で「もっと専門的に音楽を学びたい、将来的に音楽大学に進学したい」と思い、小諸高校音楽科を受験しました。私は実家が遠いため、入寮し学校に通っています。一人暮らしに対する不安はありましたが、両親や先生方がサポートしてくださり、充実した高校生活を送ることができています。小諸高校音楽科は県内で一番、音楽に熱中できる環境であると思います。主専攻、副専攻のレッスンやソルフェージュの授業などでは毎日自分の技術と向き合い新しい発見ができます。悩むこともたくさんありますが、日々練習することで乗り越えられます。努力することの大切さも実感します。また、同じ思いで音楽をやっている仲間と一つの演奏会を作り上げられる、高校生活ではなかなか体験できない機会もあります。技術面や知識面で成長するのはもちろん、たくさんの人と人との関わりを経て、仲間と切磋琢磨し合い音楽を学べる、そんな小諸高校音楽科と一緒に学びませんか？

# 音楽科担当職員一覧

学 校 長	柳沢 弘蔵	細野 裕樹	千佳 (音楽史・ソルフェージュ・重唱・合唱)	池内 宏明 (音楽理論・ソルフェージュ・重奏・合奏)	石黒 歩美 (音楽史・ソルフェージュ・演奏研究・重奏・合奏)	高砂 佑介 (音楽理論・ソルフェージュ・重奏・合奏)	中村 幸司 (音楽理論・ソルフェージュ・重奏・合奏)	山本 聡子 (音楽理論・演奏研究・ソルフェージュ・重唱・合唱・ピアノ)
専任講師	大石 洋史	九嶋 香奈枝	高原 亜希子	徳武 雪子	朝倉 真奈美	奥村 友美	長川 晶子	神林 杏子
ピアノ	山田 保	村上 直行	吉田 千佳子	松本 美和子 (武蔵野音楽大学特任教授)	横山 幸雄 (上野学園大学教授)	江口 文子 (昭和音楽大学教授)	田部 京子 (上野学園大学教授)	大倉 由紀枝 (国立音楽大学副学長)
電子オルガン	青木 高志 (ヴァイオリン)	大工原加奈子 (ヴァイオリン)	寺島 都志子 (チェロ)	柳沢 美花 (オーボエ)	金野 紗綾香 (フルート)	粟生田 直樹 (クラリネット)	小山 弦太郎 (サクソフォーン)	小川 花治 (ホルン)
ヴァイオリン	村岡 陽子	西山 健一	西山 真二	井田 結貴乃	青木 高志 (ヴァイオリン)	大工原加奈子 (ヴァイオリン)	寺島 都志子 (チェロ)	柳沢 美花 (オーボエ)
チェロ	柳沢 美花 (オーボエ)	金野 紗綾香 (フルート)	粟生田 直樹 (クラリネット)	小山 弦太郎 (サクソフォーン)	小川 花治 (ホルン)	宮島 優哉 (ユーフォニアム)	萩原 松実 (打楽器)	瀬川 ナミ
コントラバス	北原 めぐみ (ヴァイオリン)	上原 恭子 (ヴァイオリン)	石橋 京子 (コントラバス)	和久井 仁 (オーボエ)	西田 紀子 (フルート)	皆神 陽太 (ファゴット)	間田 健太 (トランペット)	柳田 和彦 (トロンボーン)
ハーモニカ	高口 かれん (打楽器)							
打楽器	菅 大志 (ヴァイオリン)	大工原加奈子 (ヴァイオリン)	寺島 都志子 (チェロ)	柳沢 美花 (オーボエ)	金野 紗綾香 (フルート)	粟生田 直樹 (クラリネット)	小山 弦太郎 (サクソフォーン)	小川 花治 (ホルン)
ミュージカル	菅 大志 (ヴァイオリン)	大工原加奈子 (ヴァイオリン)	寺島 都志子 (チェロ)	柳沢 美花 (オーボエ)	金野 紗綾香 (フルート)	粟生田 直樹 (クラリネット)	小山 弦太郎 (サクソフォーン)	小川 花治 (ホルン)
弦楽合奏演奏員	青木 高志 (ヴァイオリン)	大工原加奈子 (ヴァイオリン)	寺島 都志子 (チェロ)	柳沢 美花 (オーボエ)	金野 紗綾香 (フルート)	粟生田 直樹 (クラリネット)	小山 弦太郎 (サクソフォーン)	小川 花治 (ホルン)



音楽科合宿



公開レッスン(ピアノ)

# 音楽専門の授業紹介

## 主専攻実技

ピアノ・声楽・弦楽器(ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ)・管楽器(リコーダー、フルート、オーボエ、ファゴット、クラリネット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ)・打楽器・電子オルガンから一つを選択し、3年間継続して同じ分野を学びます。上記以外の専攻については、入学生によって対応致します。授業は、専門実技講師による個人指導(一対一のレッスン)で実施します。

## 副専攻実技

ピアノ主専攻の生徒は声楽を、声楽・弦楽器・管楽器・打楽器・電子オルガン主専攻の生徒はピアノを副専攻として学びます。この授業も、専門実技講師による個人指導で実施します。

## 音楽理論

楽典・和声法の基礎・楽式論等、音楽に必要な音楽理論を学びます。

## 音楽史

西洋および日本音楽の各時代の特色や、作曲家と作品、様式等を学びます。

## 演奏研究

音楽作品についての演奏研究を通して、音楽様式や時代背景を学びます。

## 演奏法

いろいろな音楽を創造的に表現できるように、その知識と技能を学びます。

## ソルフェージュ

音楽表現に必要な基礎能力を高めるための授業です。新曲視唱、視奏(楽譜通り正しく演奏表現できると、聴音(旋律・和音等を正しく聴き取れる)が中心で、少人数による習熟度別学習を実施します。

## 重唱・重奏

二人以上で行うアンサンブル活動です。独唱・独奏だけでは得られない表現力を学びます。

## 合唱・合奏

全学年合同で実施します。合唱と合奏(オーケストラ・管楽アンサンブル)のどちらかを選択し学びます。定期演奏会等で学習成果を発表します。



ミュージカルレッスン



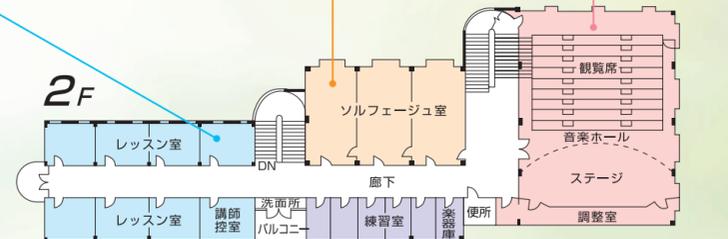
レッスン室 7室 専任講師による個人指導や、重唱・重奏等のアンサンブルに使用。



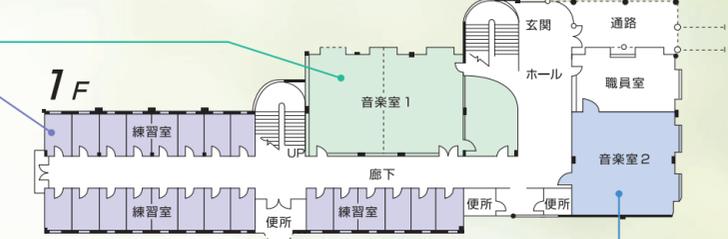
ソルフェージュ室 3室 専門科目の授業、習熟度別の学習、重唱、重奏の練習に使用。



音楽ホール 座席数158 演奏会・公開レッスン・講習会等や合唱・合奏練習に使用。フルコンサートピアノを配置。



第1音楽室 授業の他、合唱・合奏の練習に使用。



個人練習室 27室 各個室に、グランドピアノを1台ずつ配置。

# 設備

- 楽器 フルコンサートグランドピアノ(スタインウェイ)1台、グランドピアノ(49台)、オーケストラ用楽器【一式】
- 音響機器 ビデオ、DVDの視聴覚機器、充実したレコーディング機器 Wi-fi環境整備済

第2音楽室 授業の他、重唱・重奏等のアンサンブル活動に使用。

